

第1.1版(2026年1月21日作成)

# 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部にて 筋病理診断を受けられて筋疾患と診断された方へ

このたび、国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部にて、診断的検査で使用された凍結骨格筋の一部を用いて研究を行います。この研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、利用目的等を含む研究の実施について、情報を公開いたします。

この研究に対し検体の一部を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の検体の一部を利用・提供して欲しくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供してほしくないと申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

## 1. 対象となる方

2000年01月01日より2025年12月31日までの間に、国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部にて筋病理診断や血清学的検査を受けられて筋疾患と診断された方

## 2. 試料情報の提供のみを行う者の機関名・所属・氏名

機関名: 国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属・氏名: 疾病研究第一部・西野 一三

## 3. 試料・情報を提供する研究課題名と研究代表者又は研究責任者

研究課題名: シングルセル空間トランスクリプトームによる筋疾患病態解明

研究期間: 研究許可日~2028年03月31日まで

研究代表者(研究責任者): 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部 林晋一郎

(共同研究機関)

国立がん研究センター研究所 関根 圭輔

## 4. 利用又は提供する試料・情報等と取得方法について

試料: 凍結骨格筋および臨床情報

(取得方法) 診療の一環で採取

## 5. 試料・情報の利用目的及び利用方法

本研究の目的は、筋疾患診断支援事業で行った筋レポジトリーを基盤とし、組織切片上の遺伝子発現を網羅的に解析する手法である空間トランスクリプトーム解析によって、筋疾患の病因・病態解明を行います。これらにより、依然として病態不明の筋疾患の全容を明らかにするとともに治療法開発への基盤形成を行うことを目的としています。これらにより、新たな治療法の開発の一助となることが期待されます。

全ての解析は国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部と国立がん研究センター研究所で行われます。

提供を行う際には、研究計画に従い、診療情報等の個人情報は加工処理を行った上で、対象となる方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱います。

## 6. 利用又は提供を開始する予定日

研究開始日を予定しています。

## 7. 問い合わせ窓口

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

機関名:国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属:疾病研究第一部 氏名 林 晋一郎

電話番号:042-341-2711

e-mail:shinhayashi※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)